

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第132号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年12月30日 04時10分ごろ	
発生場所	山口県周南市 岩島 ^{いわしま} 灯台から真方位079° 1,300m付近 (概位 北緯33° 58.9 東経131° 44.3)	
事故等調査の経過	平成21年5月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 英^{えい}省^{しょう}丸、498トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 132470、株式会社阿部海運 独立行政法人鉄道建設運輸施設整備支援機構</p>	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	右舷船底部擦過傷、推進器曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、船首約1.0m、船尾約2.6mの喫水で徳山湾を南進中、他船を避けようとして右転したところ、平成20年12月30日04時10分ごろ、周南市洲島東端の浅瀬に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西南西、風速 約3.1m/s 海象：低潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、洲島東端沖を航行中、他船を避ける際、浅瀬との距離を考慮せずに右転したため、同浅瀬に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が洲島東端沖を航行中、他船を避ける際、浅瀬との距離を考慮せずに右転したため、同浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	